

教育に関する事務の管理及び執行の状況の

点検及び評価の結果報告書

【平成26年度実績】

平成27年11月作成

いすみ市教育委員会

I 点検評価の実施概要

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）の一部が改正され、全ての教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表することとされました。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

第 26 条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第 1 項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第 4 項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

いすみ市教育委員会では、「いすみ市総合計画」及び「教育施策」に添って効果的な教育行政の推進に資するため、平成 26 年度の主要な事業について教育委員会及び外部評価員による点検・評価を実施し、報告書を作成いたしました。

点検・評価の具体的な項目や指標、議会への報告や公表の方法については、特に国が基準を定めず、各教育委員会が実状に応じて決定するとされています。

II 評価の基準

1 評価

AA 非常に高い A 高い B 普通 C 低い D 非常に低い

2 評価の視点

- (1) 必要性 教育委員会が事業を実施する必要があるか。
- (2) 妥当性 目的や対象が事務事業の現状からみて妥当か。
- (3) 有効性 事業の効果は十分見込まれるか。
- (4) 効率性 目的達成に向けての事業手法は効率的か。
- (5) 優先性 事務事業の優先度の正当性は十分あるか。

3 展開の方向

- ・継続 (現状維持又は拡大方向で継続実施する)
- ・改善継続 (規模や体制、予算などを精査し継続実施する)
- ・見直し (必要性等、全体的に事業を見直した上で実施を検討)
- ・廃止 (早急に事業を廃止する)

Ⅲ 平成26年度 事務事業点検・評価一覧

番号	事務事業名	所属	内部評価	外部評価	展開方向
1	学習支援事業（たけのこ塾）	学校教育課	A	A	継続
2	外国語指導助手招致事業	学校教育課	A A	A A	継続
3	特別支援教育事業	学校教育課	A	A	継続
4	小学校施設整備事業	学校教育課	A A	A A	継続
5	中学校施設整備事業	学校教育課	A A	A A	継続
6	児童生徒就学援助事業	学校教育課	A	A	改善継続
7	スクールガード事業	学校教育課	A	A	継続
8	学校給食センター整備事業	大原給食センター	A	A	事業終了
9	大原学校給食センター事業	大原給食センター	A	A	新学校給食センターへ移行
10	岬学校給食センター事業	岬給食センター	A	A	
11	青少年健全育成事業	生涯学習課	A	A	継続
12	体験学習事業	生涯学習課	A	A	改善継続
13	文化活動推進事業（いすみ市短歌大会）	生涯学習課	A	A	改善継続
14	ふれあいコンサート事業	生涯学習課	A	A	改善継続
15	市民ギャラリー管理経費事業	生涯学習課	A	A	改善継続
16	郷土資料館文化振興事業	生涯学習課	A	A	継続
17	スポーツ教室・レクリエーション事業	生涯学習課	A	A	継続
18	社会体育推進事業（いすみ市健康マラソン）	生涯学習課	A A	A A	継続
19	体育協会事業	生涯学習課	A A	A A	継続
20	夷隅公民館学習活動事業	夷隅公民館	B	A	継続
21	夷隅公民館図書蔵書管理事業	夷隅公民館	B	A	継続
22	夷隅文化祭事業	夷隅公民館	A	A	継続
23	大原公民館学習活動事業	大原公民館	A	A	継続
24	大原公民館図書蔵書管理事業	大原公民館	A	A	改善継続
25	大原地区文化祭事業	大原公民館	A	A	継続
26	岬公民館学習活動事業	岬公民館	A	A	継続
27	岬公民館図書蔵書管理事業	岬公民館	A	A	改善継続
28	岬文化祭事業	岬公民館	A	A	継続
29	リズム体操教室事業	岬公民館	A	A	継続
30	いすみ市音楽祭（童謡コンサート）	岬公民館	A	A	改善継続

平成 26 年度 事務事業点検・評価一覧

番号	事務事業名	所属	内部評価	外部評価	展開方向	コメント
1	学習支援事業(たけのこ塾)	学校教育課	A	A	継続	昨年よりも参加者が減少したということであるが、多くの児童にとって算数、国語の苦手意識を克服し、学力向上につなげる事業として有効といえる。地域住民の協力で継続していることは意義のある活動であり、学校の教育活動の充実を担う今後の役割が期待できる。基礎学力の向上に果たす役割が期待できるだけに参加者の拡大に向けた今後の取り組みを期待する。色々な角度からの見直しを図って取り組んでおり、期待も高まる。今後、学力向上のために学校、保護者、指導者が更に連携して継続してほしい。
2	外国語指導助手招致事業	学校教育課	AA	AA	継続	外国語活動の必修に伴い、ALTを増員したことは、小学校だけでなく中学校の英語教育を充実する上からも高く評価したい。学校(英語担当者)、ALT、教育委員会の連携で教育活動の諸問題を解決し、充実した本事業の継続を期待する。
3	特別支援教育事業	学校教育課	A	A	継続	特別な支援を必要とする児童への対応は学校教育活動の大きな課題であり、本事業の果たす役割は非常に高いと考える。各学校で実施する就学指導委員会の機能の充実と全職員の共通理解を図り、特に児童の安全確保と学習指導・生活指導の円滑な運営を進める上で支援員の充実を期待したい。今回、支援員を3名増員したことは、本事業の果たす役割の高さが伺える。
4	小学校施設整備事業	学校教育課	AA	AA	継続	耐震補強及び老朽化した施設設備の整備は危機管理の緊急性が喫緊の課題だけに、最優先の事業である。整備が順次進められ、教育環境は年々向上している。今後

						も計画的に配慮した事業整備を強く望む。
5	中学校施設整備事業	学校教育課	A A	A A	継続	耐震補強及び老朽化した施設設備の整備は危機管理の緊急性が喫緊の課題だけに、最優先の事業である。整備が順次進められ、教育環境は年々向上している。今後も計画的に配慮した事業整備を強く望む。
6	児童生徒就学援助事業	学校教育課	A	A	改善 継続	生徒が安心して教育が受けられるよう学用品費や給食費等の援助をすることは重要であり、児童生徒の学校生活に支障が生じてはならない。基準に基づいた支援は確実に行って欲しい。しかし、いったん支援を受けるとそこから抜け出せない家庭があることも事実である。保護者への自立支援も必要である。認定審査の厳格化は重要な課題であり、連携を図って適正な運用を期待する。
7	スクールガード事業	学校教育課	A	A	継続	子ども達の事件や事故を防止するための貴重な活動である。この活動を核にしながら、さらに地域ぐるみでの安全対策を充実させる事が必要である。
8	学校給食センター整備事業	大原学校給食センター	A	A	事業終了	新たな事業での成果を期待する。
9	大原学校給食センター事業	大原学校給食センター	A	A	新学校給食センターへ移行	新たな給食センターを通して、今後も、おいしさ、地元の食材活用・安全性の確保・特色のある献立等を工夫し、子ども達にとって楽しい給食時間であってほしい。
10	岬学校給食センター事業	岬学校給食センター	A	A		大原給食センターに同じ
11	青少年健全育成事業	生涯学習課	A	A	継続	本地域は子ども達比較的に健やかに成長している。しかし、家庭での教育力が低下していると言われる中で、今後社会全体で青少年の健全育成に取り組むこと、青少年相談員の果たす役割はたいへん大きい

						ものがあり、益々重要である。本地域で実施している「青少年問題協議会」は市長がリーダーシップを発揮し、学校と行政が連携して取り組んでいるすばらしい事業である。今後とも、各種団体のリーダーの育成を図りながら充実した連携、活動を期待する。
12	体験学習事業	生涯学習課	A	A	改善 継続	家庭の教育力の低下が叫ばれる昨今、親子のふれあいの機会を計画的に実施する本事業は意義在る活動である。地域の豊かな自然を生かした野外活動は親子のふれあいや仲間作りを積極的に働きかけるものであり、社会性を育む上でも重要であるが、事業の統廃合など、より一層工夫する必要があると考える。
13	文化活動推進事業（いすみ市短歌大会）	生涯学習課	A	A	改善 継続	市民の情操を育み、地域文化の理解や文化芸術の振興の一助となることが期待できる事業として妥当であるが、本事業の実施にあたり、予算面や開催の時期、職員の配置等さらに考慮する必要があると考える。本地域で取り組む価値、目的を大会だけでなく、小学校から老人まで各世代での楽しみ方を学習する機会を計画的に提供していただくことも短歌のよさを広めることになると思う。地域の自然や文化遺産にふれる機会を増やし、短歌の普及をはかることは意義在ることに思う。
14	ふれあいコンサート事業	生涯学習課	A	A	改善 継続	多くの方々が歌い続けている童謡「里の秋」発祥の地から発信する「童謡の里」事業は目玉事業である。全国で童謡を広めている「音羽ゆりかご会」とのふれあいは、童謡のすばらしさや楽しさを親子で体験できるだけでなく市民だれでも楽しめるイベントである。本市の童謡の合唱団は日々の継続的な活動へと広がりを見せて

						おり、価値のある事業であるが、類似事業との統廃合や他事業との連携など事業の実施について改善する必要があると考える。
15	市民ギャラリー管理経費事業	生涯学習課	A	A	改善 継続	生涯学習の広がりが高まる中で、特に文化的創作活動はその中心的なものとも言える。建物の名称や案内板の工夫、施設の充実により、需要も益々高まることが期待できるが、施設の老朽化に伴う経費の増大や、大規模修繕を要する状況であることから、今後の施設運営について検討することが課題といえる。
16	郷土資料館管理経費事業	生涯学習課	A	A	継続	郷土の歴史や文化を知る貴重な施設である。保存・展示・研究という重要な役割と市民の地域の歴史や文化への理解を深める場ともなっている。プロの貴重な作品の展示も積極的に実施し市民の文化向上に役立っていることは高く評価したい。
17	スポーツ教室・レクリエーション事業	生涯学習課	A	A	継続	市民の健康増進、体力の向上を図ることを目的に、小学生から高齢者の健康な体力作りは、病気の予防だけでなく、生き甲斐（元気・夢）をもたせるうえでも重要と考える。専門性を踏まえた本事業はスポーツに親しむ上で大きな役割を果たしている。今後も市民の生涯スポーツ推進の観点から、様々な事業を工夫し、進めてほしい。
18	社会体育推進事業	生涯学習課	AA	AA	継続	全国で開催するマラソン大会（ランニング大会）百選のひとつにいすみ健康マラソンが選ばれていることは価値ある事業である。市民ボランティアだけでなく、全国から参加するランナーも一緒にボランティアとしてこの大会を盛り上げている姿に本事業のもつすばらしさを感じる。安全・安心な大会のためにも、施設設備の整備・充実をお願いしたい。

19	体育協会事業	生涯学習課	A A	A A	継続	市民にとって生涯スポーツを推進し、常に健康の保持・体力の増加を維持することは生活する上での基本であり、多くの市民がスポーツ大会・教室に参加できることは素晴らしいことである。協会と競技団体の連携が大きな成果を発揮している。年間を通して実施する上で、施設の確保は大きな課題であり、より充実した運営が出来るよう施設の拡大を望む。
20	夷隅公民館学習活動事業	夷隅公民館	B	A	継続	地域の特性を生かした新たな取り組み内容もあり、ニーズ、魅力ある学習が展開されてきたことが伺える。今後も学習者の声やアンケートなどより学習内容の充実を期待したい。今後も今回の良かった取り組みを生かしながら活動の充実を期待したい。
21	夷隅公民館図書蔵書管理事業	夷隅公民館	B	A	継続	ネットワーク化による成果が達成率の向上からも伺える。身近に空調施設の整った施設で図書室を利用できることは、子どもからお年寄りまで喜んでいただける豊かさを実感できる学習施設である。読み聞かせのみなさんの集まりは、小学校での読み聞かせボランティア活動への広がりをもたせるもので、読書推進の大きな原動力であるが、市独自の予算化による、充実した運営をお願いしたい。
22	夷隅文化祭事業	夷隅公民館	A	A	継続	年1回の文化祭の充実は、日頃の活動の成果でもあり、文化団体との連携を今後も大切にしていく必要がある。芸術文化の普及推進のためにも、文化祭の開催は必要であり、展示・演示することにより、多くの人に知ってもらうことができ、後継者探しにもなっている。
23	大原公民館学習活動事業	大原公民館	A	A	継続	地域の特性を生かした事業内容を展開しており、住民のニーズ、魅力ある学習講

						座に向けた取り組みを今後も望む。そのためにも参加者の声やアンケート等により学習内容の工夫改善に結びつけたい。
24	大原公民館 図書蔵書管 理事業	大原公民館	A	A	改善 継続	ネットワーク化による成果が達成率の向上からも伺える。市の図書蔵書では対処できない状況の中で、利用者の要求に対応するため、県立図書館や県内の市・町立図書館から相互貸借するなど工夫をしているが、今後も市民のニーズを把握しながら図書の充実に努めてほしい。身近に空調施設の整った施設で図書室を利用できることは豊かさの実感にもつながる。読み聞かせのみなさんの集まりは、小学校での読み聞かせボランティア活動への広がりをもたせるもので、読書推進の大きな原動力である。
25	大原文化祭 事業	大原公民館	A	A	継続	年1回の文化祭の充実は、日頃の活動の成果でもあり、文化団体との連携を今後も大切にしていく必要がある。芸術文化の普及推進のためにも、文化祭の開催は必要であり、展示・演示することにより、多くの人に知ってもらうことができ、後継者探しにもなっている。
26	岬公民館学 習活動事業	岬公民館	A	A	継続	地域の特性を生かした事業内容を展開し、幅広い層の生涯学習が反省に立ち工夫を凝らして目標達成に向けて取り組んでいることは高く評価したい。新しい取り組みもみられ、成果を期待する。これからも、社会のニーズや参加者の要望を検討して、学習の機会を提供する事業を継続して欲しい。
27	岬公民館図 書蔵書管理 事業	岬公民館	A	A	改善 継続	ネットワーク化による成果が達成率向上に大きく貢献している。また、蔵書の活用にも工夫改善が見られ、評価したい。地区住民にとっては、唯一の図書館である。

						本離れを防ぐため、幼い頃から読み聞かせや、ブックスタート、お話会により、本に親しむ習慣をつけていただいている。ボランティアの協力はありがたいが、市独自の予算化による、充実した運営をお願いしたい。
28	岬文化祭事業	岬公民館	A	A	継続	年に1回の文化祭は文化活動をしている人たちの発表の場であり、年間の目標として生きがいにもつながっている。展示・演示することにより、多くの人に知ってもらうことができ、後継者探しにもなっている。活動の場や内容を工夫しながら、さらに、多くの人が参加できる事業として継続して欲しい。文化祭の充実は、日頃の活動への原動力ともなり、文化の街づくりに大きく貢献するものである。
29	リズム体操教室事業	岬公民館	A	A	継続	子育て支援の一環でもあり、運動する機会に恵まれない幼児期に、指導性を生かし、楽しみながらリズム感、運動に親しむことは心身の発育、体力向上、生涯学習の基礎として大きく寄与していると考えられる。
30	いすみ市音楽祭(童謡コンサート)	岬公民館	A	A	改善 継続	童謡の里コンサートは地元の豊かさを実感できる文化活動として定着している。いすみ市全体に広げたことにより、ふるさとの誇れる事業として意義ある取り組みとなった。今後は来場者の確保(リピーター含む)や入場料など収入面での見直し等、解決すべき課題があると思われる。

《参考》

教育委員会会議等

1 いすみ市教育委員会委員名簿

(平成26年4月1日～平成27年1月24日)

職名	氏名
委員長	麻生 学
委員長職務代理者	赤羽 良明
委員	太田 防夫
委員	松本 勲
教育長	鈴木 智

(平成27年1月25日～平成28年3月31日)

職名	氏名
委員長	赤羽 良明
委員長職務代理者	太田 防夫
委員	麻生 学
委員	松本 勲
教育長	鈴木 智

2 教育委員会会議の開催状況

教育委員会会議は、年12回毎月開催される「定例会」及び臨時的に開催される「臨時会」があり、平成26年度は合計で12回開催しました。

- (1) 教育委員会定例会・・・12回
- (2) 教育委員会臨時会・・・0回

3 教育委員会会議での審議状況

平成26年度は合計で40件について審議しました。

(議案審議の他、臨時代理報告11件、報告事項54件を取扱いました。)

平成 26 年度教育委員会審議案件等一覧

(1) 平成 26 年度教育委員会議 審議案件

議案番号	件 名	提出日
1	いすみ市立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について	5月23日
2	いすみ市要保護及び準要保護児童生徒就学援助に関する要綱の一部を改正する告示の制定について	5月23日
3	平成 26 年度教科用図書夷隅採択地区協議会規約について	5月23日
4	平成 26 年度教育委員会所管に係る 6 月補正予算案について	5月23日
5	平成 27 年度使用教科用図書の採択について	7月17日
6	いすみ市招致外国青年任用規則の一部を改正する規則の制定について	7月17日
7	いすみ市立特別支援教育就学奨励費支給要綱の一部を改正する告示の制定について	7月17日
8	平成 26 年度教育委員会所管に係る 9 月補正予算案について	8月22日
9	いすみ市教育支援委員会条例の制定について	8月22日
10	工事請負契約について	8月22日
11	いすみ市教育支援委員会規則の全部を改正する規則の制定について	9月29日
12	教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価の結果報告について	11月25日
13	平成 26 年度教育委員会所管に係る 12 月補正予算案について	12月22日
14	いすみ市職員派遣講座実施要綱の制定について	1月22日
15	平成 27 年度教育委員会所管に係る当初予算案について	2月17日
16	平成 26 年度教育委員会所管に係る 3 月補正予算案について	2月17日
17	いすみ市教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例を廃止する条例の制定について	2月17日
18	いすみ市教育委員会教育長の勤務時間等に関する条例の制定について	2月17日

議案番号	件名	提出日
19	いすみ市教育委員会教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例の制定について	2月17日
20	いすみ市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	2月17日
21	いすみ市特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例の制定について	2月17日
22	いすみ市学校給食センター条例の一部を改正する条例の制定について	2月17日
23	いすみ市武道館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	2月17日
24	いすみ市大原文化センターの設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について	2月17日
25	いすみ市文化とスポーツの森の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について	2月17日
26	平成26年度末一般教職員及び管理職の異動内示について	3月16日
27	いすみ市教育委員会公告式規則の一部を改正する規則の制定について	3月16日
28	いすみ市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則の制定について	3月16日
29	いすみ市教育委員会公印規則の一部を改正する規則の制定について	3月16日
30	いすみ市立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について	3月16日
31	いすみ市立学校職員服務規程の一部を改正する訓令の制定について	3月16日
32	いすみ市発達障害理解推進拠点事業補助金交付要綱を廃止する告示の制定について	3月16日
33	夷隅地域遠距離通学児童送迎バス利用規程を廃止する告示の制定について	3月16日
34	いすみ市夷隅地域遠距離通学児童送迎バス運行事業に関する要綱の制定について	3月16日
35	いすみ市立小中学校特別活動補助金交付要綱の一部を改正する告示の制定について	3月16日

議案番号	件名	提出日
36	いすみ市立の学校用務員の職務及び服務に関する規程の一部を改正する訓令の制定について	3月16日
37	いすみ市小中学生全国大会出場補助金交付要綱の一部を改正する告示の制定について	3月16日
38	いすみ市図書館整備検討委員会設置要綱の制定について	3月16日
39	いすみ市学校給食センター条例施行規則の全部を改正する規則の制定について	3月16日
40	平成27年度いすみ市教育委員会教育施策について	3月16日

(2) 平成26年度教育委員会議 臨時代理報告

報告番号	件名	報告日
1	職員の任免について	4月9日
2	いすみ市学校医の委嘱について	4月9日
3	いすみ市学校医の委嘱について	4月9日
4	いすみ市学校眼科医の委嘱について	4月9日
5	いすみ市学校眼科医の委嘱について	4月9日
6	いすみ市公民館運営審議会委員の委嘱について	5月23日
7	いすみ市スポーツ推進委員の委嘱について	5月23日
8	いすみ市社会教育委員の委嘱について	6月26日
9	いすみ市文化財審議委員の委嘱について	6月26日
10	いすみ市郷土資料館運営協議会委員の委嘱について	6月26日
11	いすみ市ミヤコタナゴ保護増殖委員の委嘱について	6月26日